

SDGsとわたしたち

知らないうちに出ているゴミ

〈知らないうちに出ているゴミ〉

たばこ、釣り糸、ビニール袋、釣り針、食品、、、などたくさんある。

〈テーマに関するSDGs番号〉

12 使う責任 作る責任 物への大切さを考える

14 海の豊かさを考える

海洋ごみをなくして魚や生物が生きやすい世界を作るため

15 陸の豊かさを守ろう

陸に住んでいる生き物も住みやすい世界を作るため

〈SDGsと私達〉

17の目標を達成するために、海洋ゴミ問題から解決し、貧困と陸上の問題まで解決していったらいいと思う。

〈SDGsと海洋ごみ〉

いくら回収しても、それ以上のゴミが出たら増えていく。そうすると、持続的な海洋資源の獲得と開発はできなくなる可能性がある。

〈海洋ごみを減らすために、、、〉

- ・使い捨てをなくす ・包装が少ないのを選ぶ ・マイボトル・マイバックを持ちあるく
- ・3Rを徹底

私達にできることはさまざま！！

〈解決するための考え方〉

- ・一人一人が環境問題に目を向けて、解決しようという意識を持つ
- ・ポイ捨てなどの些細な問題から改善する

一人一人の意識が大切！！

《まとめ》

このように、海洋ごみは”私達が生活する中でかかせないもの”から発生しており、簡単には無くすことのできないものだとわかりました。

ですが、今回調べたことは、SDGsの課題の中のごく一部に過ぎません。1つの課題だけに目を向けていても、すべての課題を完璧に解決させることは難しいのです。

持続可能な社会、つまり未来を生きる人たちのことも考えた社会を作るには、SDGsの一つ一つの課題に目を向けて、世界中の人々一人ひとりが「どうすれば地球上のすべての人や生き物が、生きやすい環境を作り出せるのか」ということを考えられるような意識を高め合っていくことが大切です。

福岡市立高宮中学校 1年7組 Cグループ(保体班・厚生班)

